



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年1月30日

上場会社名 株式会社バルカー 上場取引所 東
 コード番号 7995 URL http://www.valqua.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤 利一
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 遠藤 浩志郎 TEL 03-5434-7372
 四半期報告書提出予定日 2019年1月30日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	38,709	10.1	4,389	8.4	4,561	10.7	3,087	11.9
2018年3月期第3四半期	35,161	9.8	4,049	39.0	4,121	46.8	2,758	72.5

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 1,462百万円 (△62.7%) 2018年3月期第3四半期 3,914百万円 (126.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	175.57	—
2018年3月期第3四半期	156.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	49,545	33,883	65.2
2018年3月期	50,600	34,592	65.3

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 32,325百万円 2018年3月期 33,037百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を第1四半期連結会計期間の期首から適用したため、2018年3月期につきましては遡及適用後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	40.00	—	45.00	85.00
2019年3月期	—	45.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	50.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,500	6.1	6,000	11.6	6,000	9.8	4,200	9.6	238.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社（社名）―、除外 ― 社（社名）―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	18,688,733株	2018年3月期	18,688,733株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	1,117,056株	2018年3月期	1,025,866株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	17,588,004株	2018年3月期3Q	17,664,193株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たったの注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

「2019年3月期 第2四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7
3. 補足情報	8
(1) 受注の状況	8
(2) 海外売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前半こそ企業の生産活動と個人消費がともに緩やかな回復を示しましたが、後半にはそれまで高水準を維持していた設備投資に変化が現れるなど減勢傾向が明らかになりました。また、海外経済においては、米国と各国の通商問題の影響が徐々に顕在化し、主要国の企業業績や個人消費の一部に陰りが見られる状況となりました。

このような事業環境下において当社グループは、当期から開始した第8次中期経営計画「New Valqua Stage Eight」(NV・S8)で掲げた経営目標の達成に向けて、成長市場における収益の拡大と“選択と集中”による収益性の向上を図り、加えて“健全で持続的な成長”を実現するための企業基盤の整備・強化を推進しました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高が387億9百万円(前年同期比10.1%増)、営業利益が43億8千9百万円(同8.4%増)、経常利益が45億6千1百万円(同10.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益が30億8千7百万円(同11.9%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① シール製品事業

シール製品事業につきましては、先端産業、機器、プラントの各市場に向けた販売がそれぞれ伸長し、売上高は254億6千4百万円(前年同期比6.1%増)、セグメント利益は35億5千2百万円(同0.5%増)となりました。

② 機能樹脂製品事業

機能樹脂製品事業につきましては、先端産業市場向け売上の拡大に加え、機器市場への販売も堅調に推移し、売上高は107億3千2百万円(前年同期比17.4%増)、セグメント利益は5億5千6百万円(同58.2%増)となりました。

③ その他事業

その他事業につきましては、シリコンウエハーリサイクル事業の受託量増加などにより、売上高は25億1千2百万円(前年同期比24.8%増)、セグメント利益は2億8千万円(同71.8%増)となりました。

なお、当社は2018年10月1日に株式会社バルカーに社名を変更いたしました。

本社名変更には、当社の基本理念である“価値の創造と品質の向上”に向けて、“海外事業のさらなる拡大・社員のダイバーシティ化”と“H&S企業への脱皮”を推し進める強い意志を込めております。

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

当第3四半期連結会計期間末における総資産は495億4千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億5千5百万円減少いたしました。流動資産は280億2千万円となり、10億7千7百万円増加いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加6億2千万円、仕掛品の増加2億1千万円、電子記録債権の増加2億4百万円等であります。固定資産は215億1千7百万円となり、21億2千6百万円減少いたしました。主な要因は、投資有価証券の減少24億8千8百万円、のれんの減少4億6千2百万円、投資その他の資産のその他の増加4億6千万円、有形固定資産のその他(純額)の増加3億4千万円等であります。

負債は、156億6千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億4千6百万円減少いたしました。流動負債は134億3千万円となり、18億3千4百万円増加いたしました。主な要因は、1年内償還予定の社債の増加16億1千5百万円、短期借入金の増加2億1千3百万円等であります。固定負債は22億3千1百万円となり、21億8千1百万円減少いたしました。主な要因は、社債の減少17億円、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債の減少3億2千7百万円、長期借入金の減少8千8百万円等であります。

純資産は338億8千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億8百万円減少いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少14億6千1百万円、自己株式の増加3億2百万円、為替換算調整勘定の減少2億5千8百万円、資本剰余金の減少2億3千万円、利益剰余金の増加15億1百万円等であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の65.3%から65.2%となり、0.1ポイント減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期における経済状況は、米中間を始めとする国際貿易摩擦の長期化による実体経済への影響がさらに色濃いものとなることが懸念され、加えて為替変動、原材料価格、地政学的問題などもリスク要因として存在しております。

このような事業環境が想定される中、当社グループは、“NV・S8”で策定した事業戦略を速やかに推進するとともに、企業基盤の整備を着実に実行し、“健全で持続的な成長”の実現を図ってまいります。

以上を踏まえまして、当連結会計年度における売上高は505億円(前年同期比6.1%増)、営業利益は60億円(同11.6%増)、経常利益は60億円(同9.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は42億円(同9.6%増)を予想しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,514	6,347
受取手形及び売掛金	11,738	12,358
電子記録債権	2,062	2,267
商品及び製品	2,685	2,756
仕掛品	485	695
原材料及び貯蔵品	1,292	1,425
その他	2,192	2,188
貸倒引当金	△27	△17
流動資産合計	26,943	28,020
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,923	4,961
土地	4,005	4,005
その他(純額)	4,697	5,037
有形固定資産合計	13,626	14,004
無形固定資産		
のれん	463	0
その他	542	528
無形固定資産合計	1,005	528
投資その他の資産		
投資有価証券	6,610	4,122
その他	2,429	2,889
貸倒引当金	△28	△28
投資その他の資産合計	9,011	6,983
固定資産合計	23,643	21,517
繰延資産	14	7
資産合計	50,600	49,545

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,950	6,125
短期借入金	1,964	2,178
1年内返済予定の長期借入金	179	176
1年内償還予定の社債	160	1,775
未払法人税等	525	375
賞与引当金	473	235
役員賞与引当金	80	71
その他	2,261	2,492
流動負債合計	11,595	13,430
固定負債		
社債	1,700	—
長期借入金	255	167
退職給付に係る負債	736	711
その他	1,721	1,352
固定負債合計	4,413	2,231
負債合計	16,008	15,661
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,957	13,957
資本剰余金	4,169	3,938
利益剰余金	12,899	14,400
自己株式	△1,382	△1,685
株主資本合計	29,643	30,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,085	1,624
為替換算調整勘定	497	239
退職給付に係る調整累計額	△189	△150
その他の包括利益累計額合計	3,394	1,713
非支配株主持分	1,554	1,558
純資産合計	34,592	33,883
負債純資産合計	50,600	49,545

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	35,161	38,709
売上原価	22,198	24,211
売上総利益	12,962	14,498
販売費及び一般管理費	8,913	10,108
営業利益	4,049	4,389
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	73	70
設備賃貸料	97	116
持分法による投資利益	30	42
為替差益	21	16
匿名組合投資利益	3	51
その他	55	58
営業外収益合計	284	359
営業外費用		
支払利息	48	41
設備賃貸費用	128	102
その他	36	43
営業外費用合計	212	188
経常利益	4,121	4,561
特別利益		
固定資産売却益	15	3
投資有価証券売却益	14	468
特別利益合計	29	471
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	6	41
減損損失	59	—
のれん償却額	—	368
石綿疾病補償金	64	10
その他	4	63
特別損失合計	134	483
税金等調整前四半期純利益	4,016	4,548
法人税、住民税及び事業税	834	1,046
法人税等調整額	349	334
法人税等合計	1,183	1,380
四半期純利益	2,832	3,167
非支配株主に帰属する四半期純利益	73	79
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,758	3,087

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	2,832	3,167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,035	△1,459
為替換算調整勘定	16	△277
退職給付に係る調整額	25	40
持分法適用会社に対する持分相当額	4	△8
その他の包括利益合計	1,081	△1,705
四半期包括利益	3,914	1,462
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,831	1,406
非支配株主に係る四半期包括利益	83	55

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年5月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式90,300株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が299百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,685百万円となっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	24,004	9,144	2,012	35,161	—	35,161
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	24,004	9,144	2,012	35,161	—	35,161
セグメント利益	3,534	351	163	4,049	—	4,049

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

II. 当第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	25,464	10,732	2,512	38,709	—	38,709
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	25,464	10,732	2,512	38,709	—	38,709
セグメント利益	3,552	556	280	4,389	—	4,389

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「機能樹脂製品事業」セグメントにおいて、連結子会社であるVALQUA NGC, Inc. 株式の減損処理に伴って、のれんを償却(特別損失)したことにより、のれんの金額が減少しております。なお、当該事象によるのれんの減少額は、当第3四半期連結累計期間においては368百万円であります。

3. 補足情報

(1) 受注の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	前第3四半期 連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	増減率(%)	前第3四半期 連結会計期間末 (2017年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2018年12月31日)	増減率(%)
シール製品事業	24,501	25,726	5.0	3,564	4,002	12.3
機能樹脂製品事業	9,789	12,568	28.4	1,939	3,898	101.0
その他事業	1,964	2,676	36.3	210	302	43.8
合計	36,255	40,972	13.0	5,714	8,202	43.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	6,732	2,673	127	9,533
II 連結売上高(百万円)				35,161
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	19.1	7.6	0.4	27.1

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1) アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2) 北米 アメリカ合衆国

(3) その他の地域 ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。

当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	7,376	3,399	131	10,907
II 連結売上高(百万円)				38,709
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	19.1	8.8	0.3	28.2

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1) アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2) 北米 アメリカ合衆国

(3) その他の地域 ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。